

2025年4月10日

綜研化学株式会社

## 生分解性バイオマスポリマーの吸水シート化に成功



- EFポリマーシート -



綜研化学株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:富田 幸二)は、EF Polymer 株式会社(本社:沖縄県国頭郡恩納村、代表取締役:ナラヤン ラル ガルジャール)との共同開発により、生分解性バイオマスポリマーの吸水シート化に成功しましたので、お知らせいたします。

### ●共同開発の背景

超吸水性ポリマーは一般的に石油由来の原料を使用しており、製造過程でのCO<sub>2</sub>排出や使用後の難分解性が環境負荷の原因となっています。

一方、EF Polymer社は果物の不可食部分を超吸水ポリマーにアップサイクル(※)する独自の技術を有しています。当社は、この技術と自社のポリマー設計・加工技術を組み合わせ、サステナブルな材料のオープンイノベーションに取り組んでいます。

(※)本来廃棄される予定のものを再利用して新たな価値を生み出すこと

### ●EFポリマーシートの特長

果物の不可食部分をアップサイクルした吸水性ポリマーを使用したサステナブルなシートであり、製造工程においても環境負荷の原因となる有機溶媒を使用していません。

- ✓ 吸水性・保水性
- ✓ 可撓性
- ✓ 生分解性
- ✓ 保肥性
- ✓ 100%バイオマス由来



### ●想定分野

農業、美容・ヘルスケア、衛生、食品包装、建材など。

2025年 4月 10日

綜研化学株式会社

## ● EF Polymer 株式会社 について

EF Polymer株式会社はインド生まれで沖縄育ちのディープレック・スタートアップです。オレンジやバナナの皮など、従来捨てられていた残渣をアップサイクルし、100%オーガニックの超吸水性ポリマーの「EFポリマー」を農業資材として製造・販売しています。また、完全有機のポリマーを日用品や化粧品、医療品の原材料としての応用を推進することで、企業のグリーントランスフォーメーション(GX)を支援しており、水不足を中心とした環境問題の解決を目指しています。

EF Polymer 株式会社

〒904-0495

沖縄県国頭郡恩納村谷茶1919-1 Innovation Square Incubator



〈EFポリマーとは〉

### 作物残渣から生まれた 超吸水性ポリマー



#### インド生まれ、沖縄育ちの新技术

EFポリマーの由来は「エコ・フレンドリー・ポリマー」。オレンジの皮などの果物の不可食部分をアップサイクルして作られた、100%オーガニックの超吸水性ポリマー（SAP）です。完全生分解性を有するため環境にやさしく、有機JAS資材リストや欧州・米国のECOCERTにも登録されています。

EFポリマーは農業に最適な自重の約50倍を吸水し、保水剤としての効果を発揮します。土に混ぜると土壌の保水性が向上し、最大で40%の節水と20%の肥料の節約につながります。昨今は世界的な干ばつによる水不足や、肥料価格の高騰により生産者の課題が深刻化している中、世界的に需要が高まっています。

本件に関するお問い合わせ先

綜研化学株式会社

〒171-8531 東京都豊島区高田3-29-5

開発品、オープンイノベーションについて

新規事業企画部

TEL : 03-3983-3159

E-Mail : [new.c7b.business@sokenchem.com](mailto:new.c7b.business@sokenchem.com)

報道関係者のお問い合わせ

IR・広報室

TEL : 03-3983-3268

E-Mail : [investor.b5p.relations@sokenchem.com](mailto:investor.b5p.relations@sokenchem.com)